

令和 8 年度の取組について

② 県消費生活センターの取組について

1 令和8年度消費者行政予算

安心で快適な生活環境の確保		(当初) : 158,617千円	昨年度(当初) 173,258 (千円)
消費者の自立の支援		(千円)	
消費者支援対策費		76,212	78,740
消費者行政推進費		433	602
消費生活対策審議会費		433	602
消費者自立支援対策費		277	277
消費者被害防止・解決支援費		68,411	65,451
事業者等指導費		271	256
・販売業者指導事務費		(214)	(199)
・生活用製品表示等指導費		(57)	(57)
消費生活相談員等設置費		66,276	63,520
一般事務費		1,864	1,675
金融トラブル等防止対策事業		115	104
無料弁護士相談会事業		1,841	
高度専門相談対応		710	
安心なみやぎき消費生活推進事業		4,425	12,306
			※消費者行政強化事業
消費者被害の防止と解決支援			
消費生活センター設置費		33,330	40,108
消費生活センター運営費		6,367	13,145
消費生活センター経費		6,367	13,145
生活情報センター管理費		24,294	24,294
地方消費生活センター管理費		2,669	2,669
消費者行政交付金事業			
消費者行政交付金事業費		49,075	54,410
消費者行政活性化事業		49,075	54,410
(うち市町村補助金)		(47,843)	(51,204)

2 令和8年度啓発事業予定

(1) 消費者教育

① メディア及びSNSを活用した情報発信

- (ア) テレビ・ラジオCM (委託事業で実施予定)
- (イ) MRTラジオ (通年 (毎週水曜日))
- (ウ) FM延岡 (通年 (毎週第1・3火曜日))
- (エ) 宮崎日日新聞 (年8回予定)
- (オ) SNSを活用したPR (Youtube、インスタ、X、等)
- (カ) センターだより 「ありんこちゃんの消費生活だより」 発行 (年12回)
- (キ) 啓発リーフレット「あの手この手の悪質商法にご用心」 発行 (年2回、データ配布)
- (ク) 駅前街頭ビジョン (委託事業で実施予定)

② 出前講座

対 象：若年者、高齢者、見守り者、一般
時 期：通年

③ セミナー等の開催

(ア) 金融教育親子セミナー (金融広報委員会共催)

対 象：小学3～6年生の児童とその保護者 親子30組
日 時：令和8年7月25日 (土) 13時30分から15時まで
内 容：お給料はどこへ? 20万円で体験するくらしとお金のひみつ

(イ) 教職員セミナー (研修)

対 象：教職員
時 期：令和8年8月5日 (水) 13時30分から16時まで
内 容：持続可能な社会を実現するための学校における消費者教育

④ 消費者トラブル啓発巡回パネル展

(ア) 学校パネル展

時 期：令和8年5月から12月まで
場 所：県立高校、県立支援学校、私立高校 (計64校)

(イ) 図書館パネル展

時 期：令和8年5月から随時
場 所：県立図書館、市町村立図書館

(2) 消費生活相談窓口の周知

① 消費生活相談窓口キャンペーン

消費生活トラブルに関する相談窓口周知を目的に開催

時 期：令和8年5月26日 (火)
場 所：宮崎、都城、延岡のイオン (3店舗)